

第23回 規制改革推進会議終了後記者会見 議事録

1. 日時 : 令和7年5月28日(水) 18:40~18:58
2. 場所 : 合同庁舎8号館1階S103会見室
3. 出席者 :
(委員) 富田哲郎議長

○事務局 それでは、ただいまから第23回「規制改革推進会議」事後ブリーフィングを始めさせていただきます。

まず、富田議長から一言お願いいたします。

○富田議長 議長の富田です。よろしくお願いいたします。

本日、石破総理と平大臣に御出席いただきまして、第23回「規制改革推進会議」を開催しました。

会議では、「規制改革推進に関する答申(案)」につきまして議論を行いました。委員の皆様方から非常に活発な意見交換がされました。議論の詳細については、後ほど事務方に御確認ください。

平大臣からは、規制・制度は地域の人々や企業の活動の前提となるものである、そのため、時代や環境の変化、あるいはテクノロジーや技術の進化、あるいはレギュレーションのデザイン、こういったものは平仄を合わせていく必要があるというお話がありました。

急速に進む少子高齢化、デジタルやAIの加速度的な進展など、時代や社会構造、テクノロジーが大きく変化する中、利用者目線を徹底した真に必要な改革を、スピード感を持って実行するようという御指示がありました。

また、答申(案)には、「地方創生」、「賃金向上・人手不足対応」、「投資大国」、「防災・減災」という4つの政策的な柱の下、項目数にしまして87に上る改革事項が盛り込まれております。本日は、答申の決定に向けて、委員の皆様にご議論いただきたくと御発言をいただきました。

石破総理の御発言は、皆様にお聞きいただいたとおりです。総理からの御指示を受けまして、規制改革推進会議としては、今後、人口減少や少子高齢化などの課題を克服し、地方の活性化につなげるため、また、成長型経済を実現するため、答申に盛り込まれた改革事項を、着実に、スピード感を持って実行してまいります。

私からは以上です。

○事務局 ありがとうございます。

それでは、質疑に移ります。

なお、議長はこの後御予定がありますので、18時50分をめで御退席の予定です。

御質問ある方は挙手の上、質問をお願いいたします。オンラインの方はいかがですか。

(挙手なし)

よろしいでしょうか。

では、あとは事務方のほうでお答えいたします。ありがとうございました。